

# 小児医療的ケアモデル

Pediatric Patient Care Simulator

取扱説明書

KYOTOKAGAKU Co.,Ltd. KYOTOKAGAKU Co.,Ltd. KYOTOKAGAKU Co.,Ltd.

## 目 次

目 次	P. 1
はじめに	P. 1
必ずお読みください	P. 2
製品概要	P. 2
実習項目	P. 3
カツラの着脱	P. 4
口腔・鼻腔部の取り外し	P. 5
気管切開部の取り外し	P. 6
気管切開部の取り付け	P. 7
口腔・鼻腔部の取り付け	P. 8
胃瘻孔部の着脱	P. 9
口腔部・胃部ジョイントの接続	P. 10
口腔部・胃部ジョイントの取り外し	P. 11
胃への水の注入・排出	P. 12
性器及び性器部コネクタの着脱	P. 13
水袋との接続・取り外し	P. 14
性器部の弁の取り付け	P. 15～P. 17
胸部及び腹部カバーの取り外し	P. 18・P. 19
ご使用上の注意	P. 20

## はじめに

このたびは、当社の「小児医療的ケアモデル」をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。本製品は、小児医療的ケアのトレーニングを目標としたシミュレーションモデルです。医学教育用の補助機器としてご使用ください。

### モデルの特徴

- 口腔内・鼻腔内・気管切開部の吸引カテーテル挿入と吸引の手技が行えます。
- 胃瘻栄養・鼻注栄養の手技がシミュレーションできます。
- 男女性器を交換しての動尿手技の練習が座位と仰臥位で行えます。
- 人体と同じように手足の関節を動かすことができ、体位変換や移動介助・清拭などの練習を行えます。

必ずお読みください

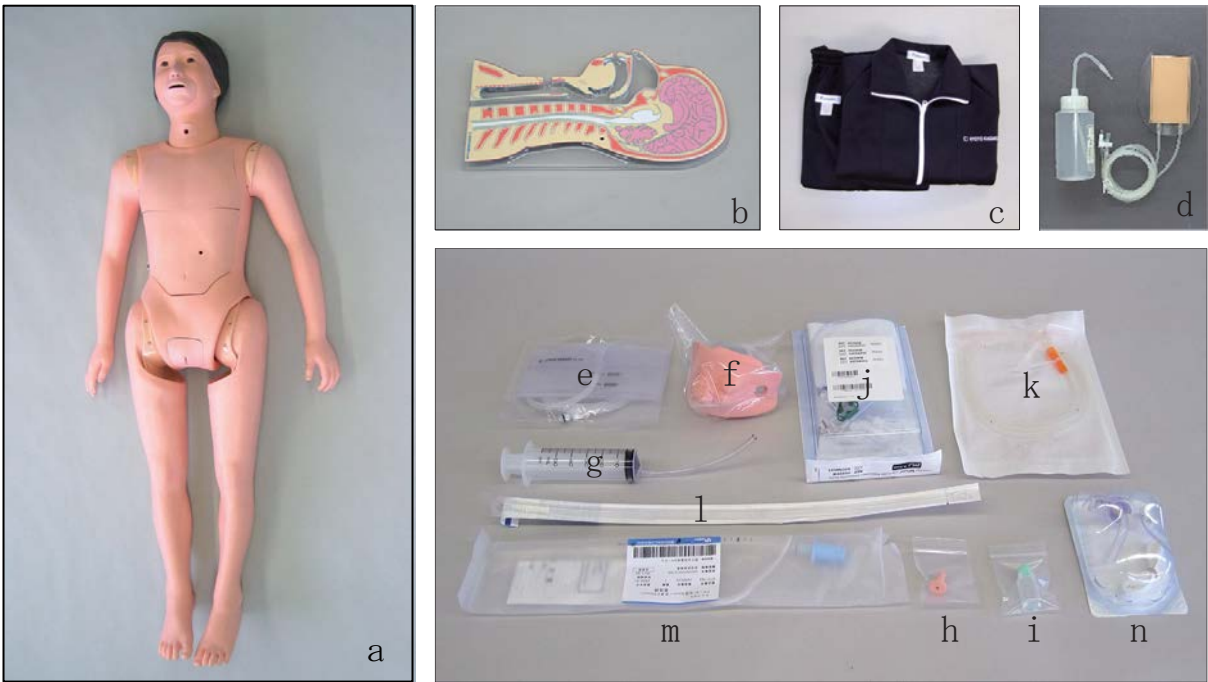
本製品は、医学練習を目的として製作されたモデルです。本来の使用目的以外にはご使用にならないでください。また、説明書に記載された方法以外でのご使用による万が一の破損や事故の場合、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

**ご使用上の注意** を必ずお読みになってからご使用ください。  
必要以上の力を加えたり、落下させますと破損等の原因となりますのでご注意ください。  
ご使用の際に不具合やご質問等がございましたら、お手数ですがお買い求めの販売店もしくは株式会社京都科学までご連絡ください。  
(連絡先はこの取扱説明書の裏表紙に記載されています)

製品概要

- 仕様
- 材 質：軟質特殊樹脂・硬質樹脂
- 大きさ：身長 約125cm（小学校低学年程度）・実物大      重 量：約13kg

■製品構成（各部名称）※梱包内容をご確認ください。



- |                            |   |   |   |
|----------------------------|---|---|---|
| a. モデル本体（ボディ）.....         | 1 | i. シリコンオイル .....                          | 1 |
| b. 頸部断面模型.....             | 1 | (実習用の各種器具が挿入しにくい場合にご使用ください)               |   |
| c. 体操服（写真とは異なる場合があります）.... | 1 | <b>B形のみ付属</b> （交換部品：器具セット 11355-090と同じです） |   |
| d. SASUKE .....            | 1 | j. 胃瘻用チューブ .....                          | 1 |
| e. 導尿用水袋.....              | 1 | k. 経鼻カテーテル（栄養）.....                       | 1 |
| f. 男子性器 .....              | 1 | l. 吸引カテーテル .....                          | 1 |
| g. シリンジ .....              | 1 | m. 導尿カテーテル .....                          | 1 |
| h. 胃瘻孔小アダプタ.....           | 1 | n. 気管カニューレ .....                          | 1 |

## 実習項目

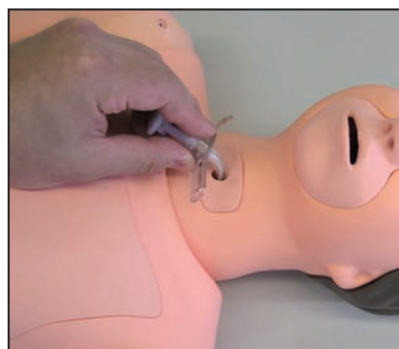
### ①導 尿

- ・ 男 性
- ・ 女 性



### ②胃ろう栄養

- ・ ボタン型
- ・ チューブ型
- ・ カテーテル挿入
- ・ 空気音聴診



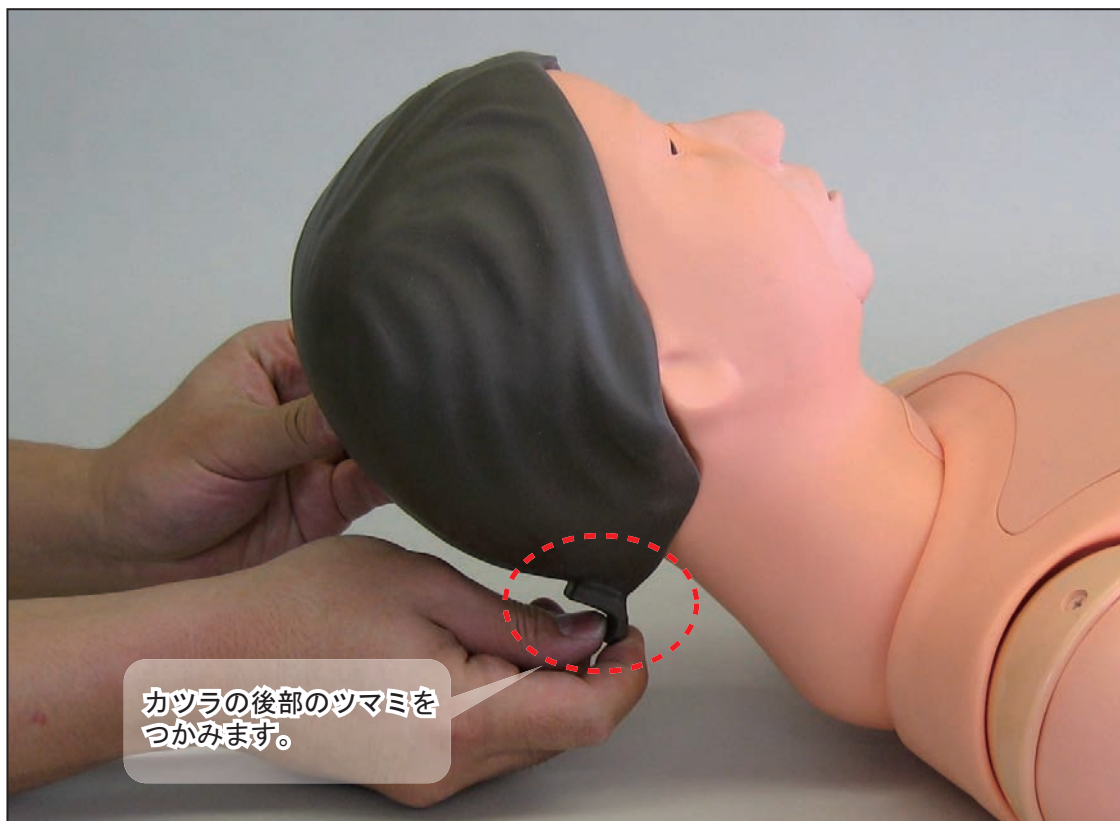
### ③吸 引

- ・ 口 腔
- ・ 鼻 腔
- ・ 気 管

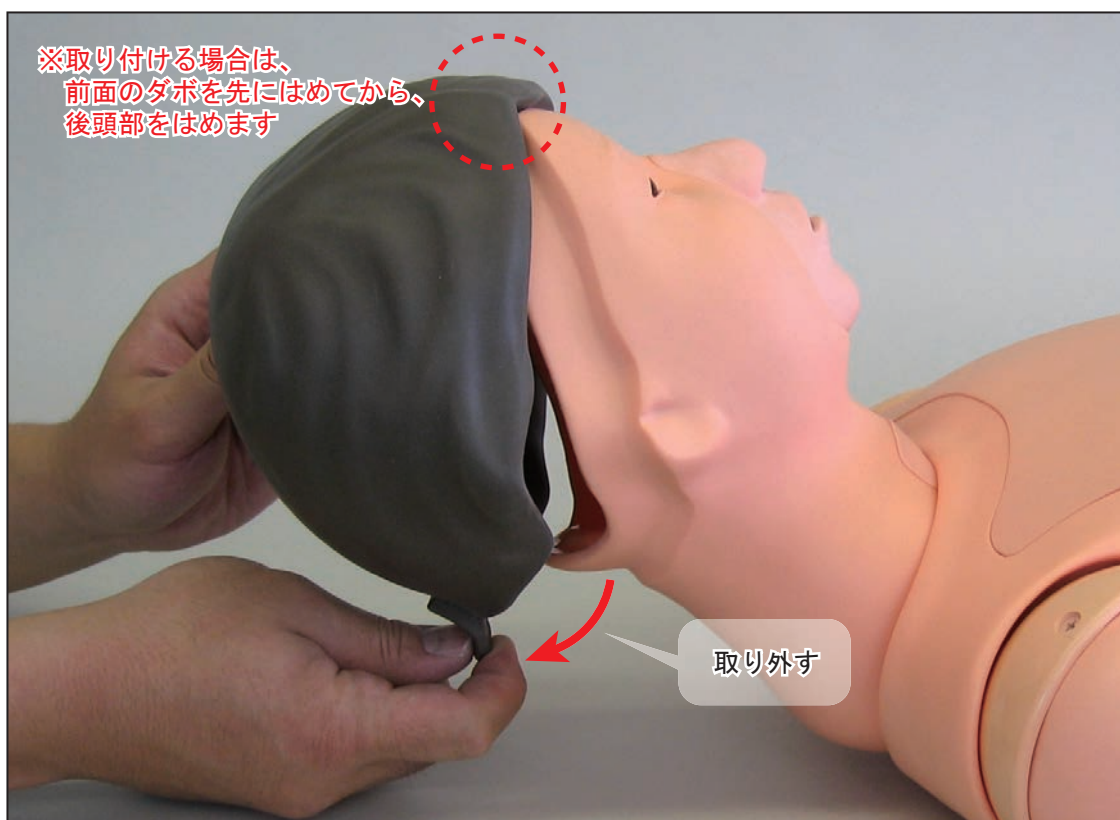


## カツラの着脱

1



2





## 口腔・鼻腔部の取り外し

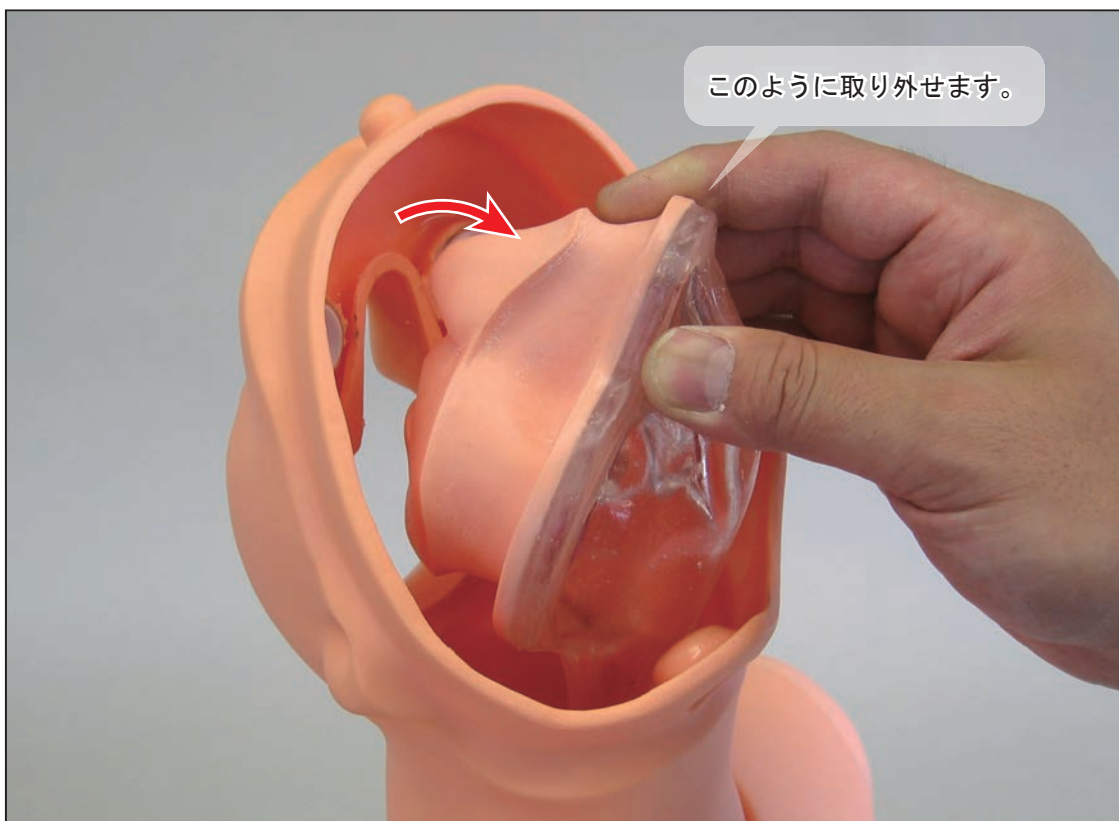
1

鼻の内側から  
持ち上げるようにして  
外します。



2

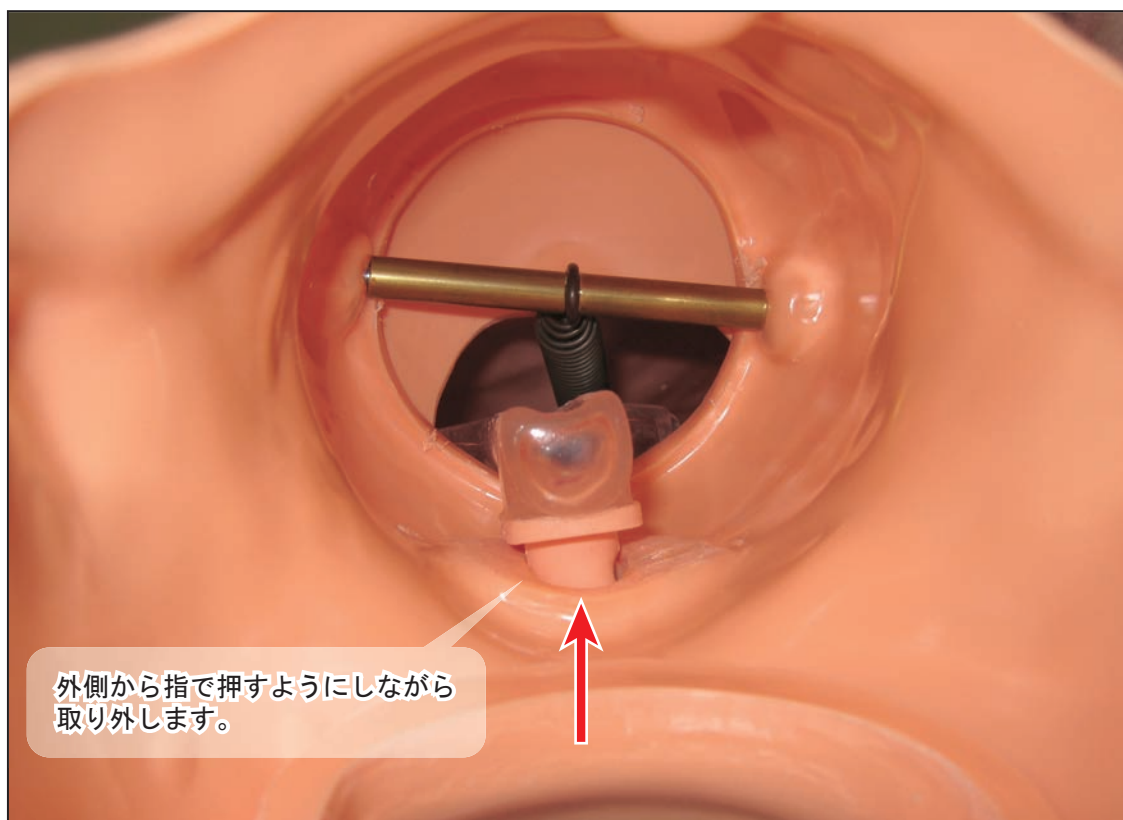
このように取り外せます。



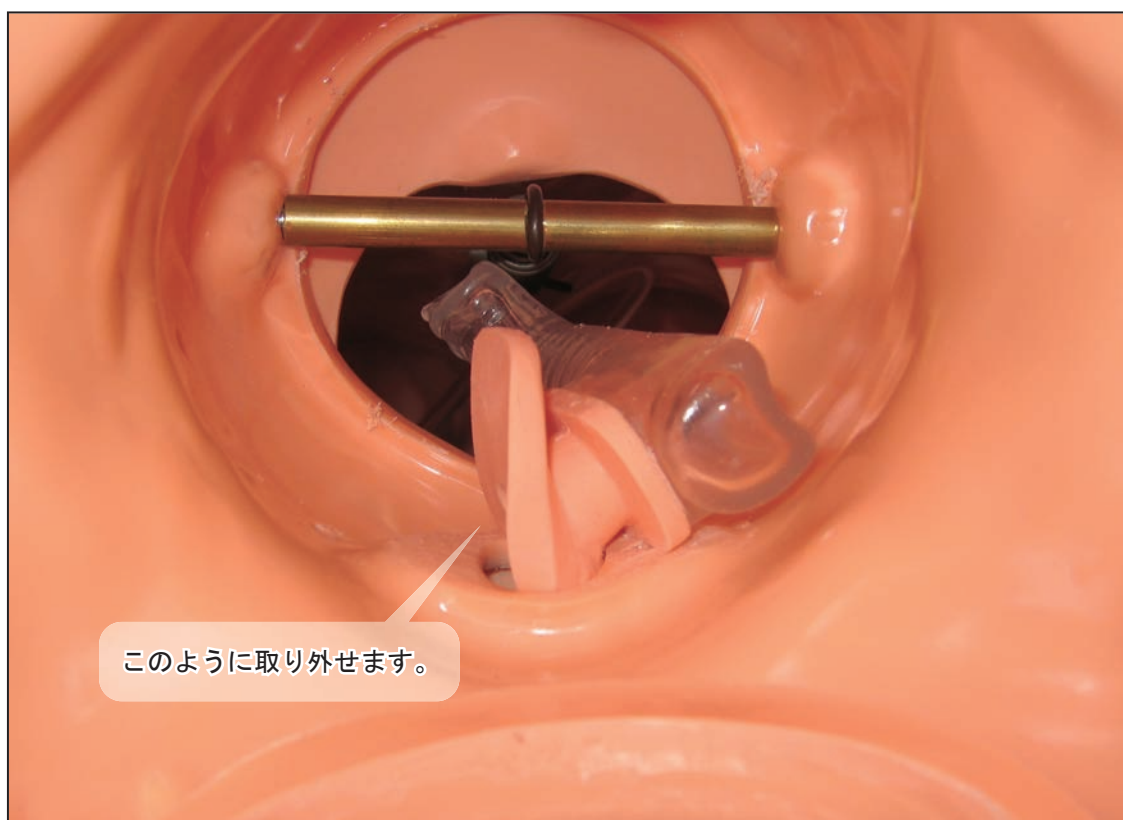
口腔・鼻腔部を取り外す場合は、先にチューブを胃から外しておきます。P.11➡

## 気管切開部の取り外し

1



2

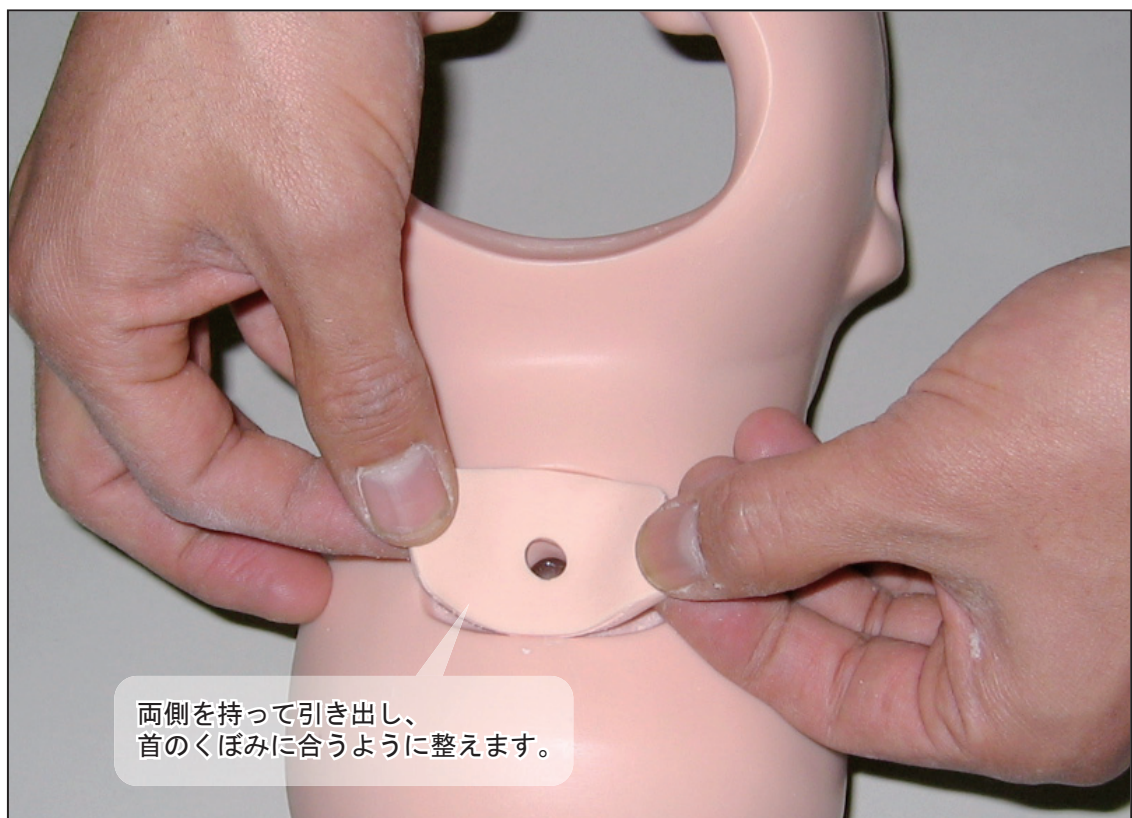


## 気管切開部の取り付け

1



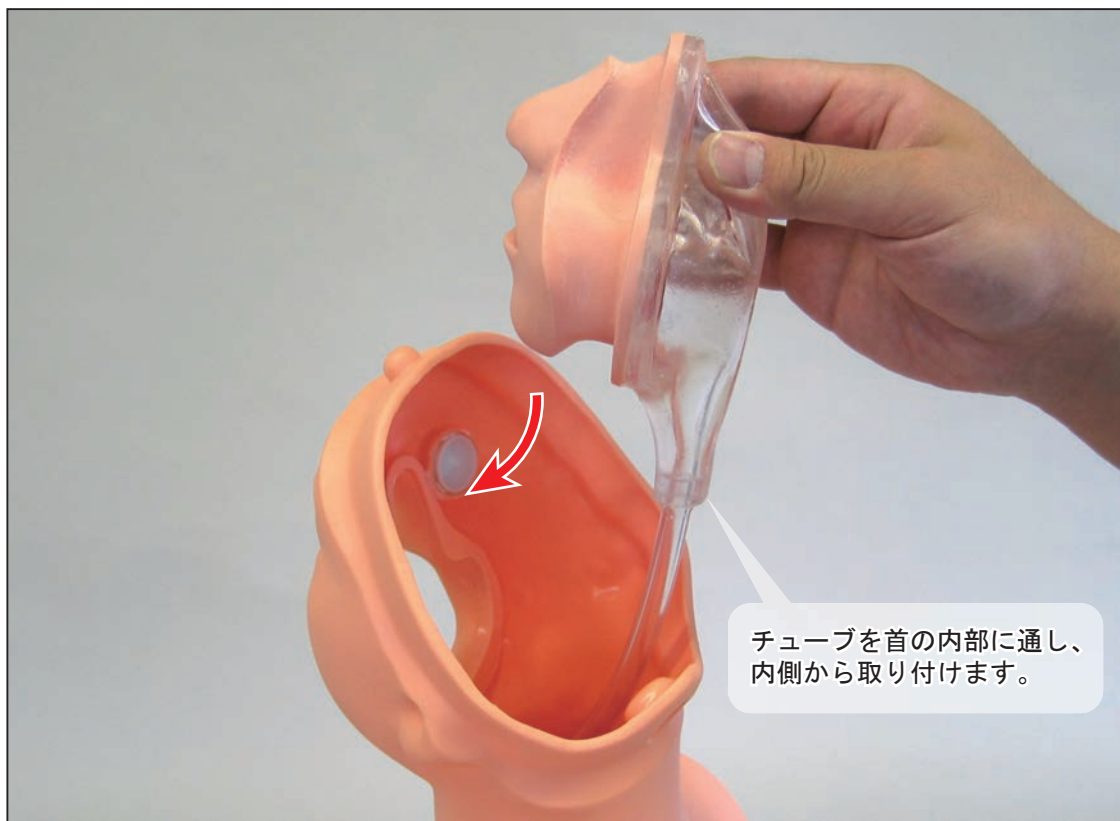
2



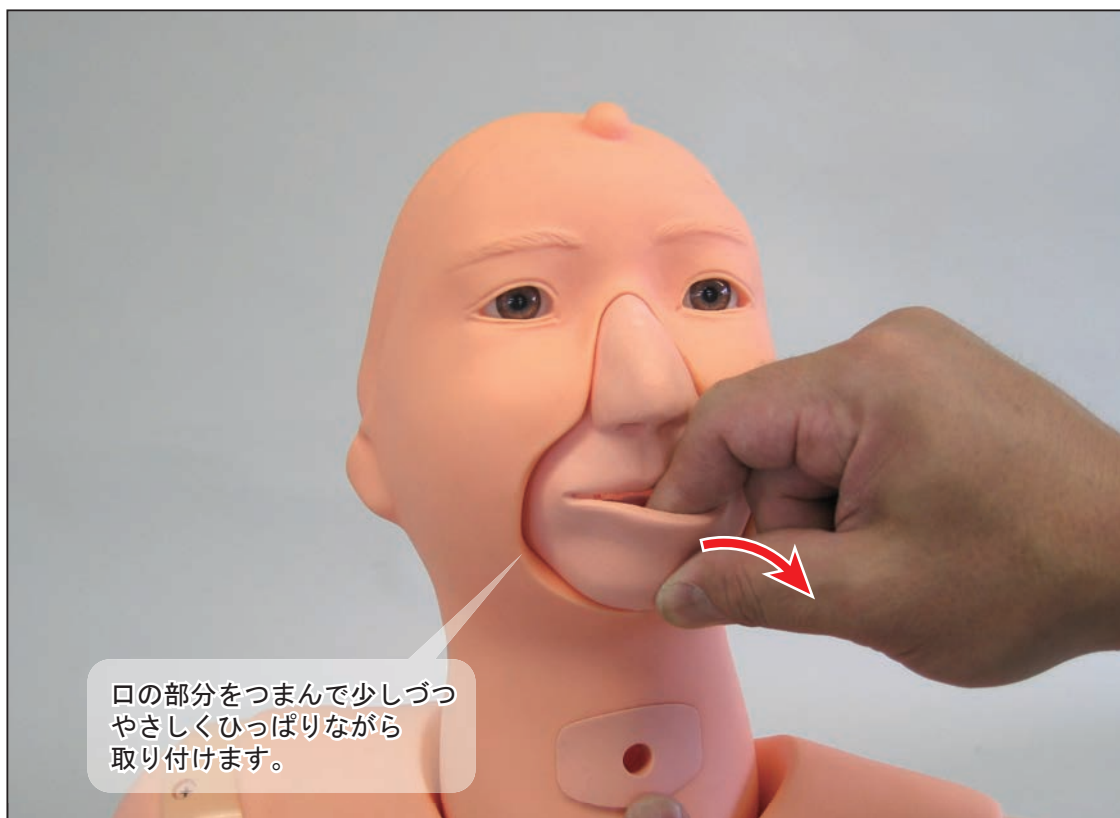


## 口腔・鼻腔部の取り付け

1



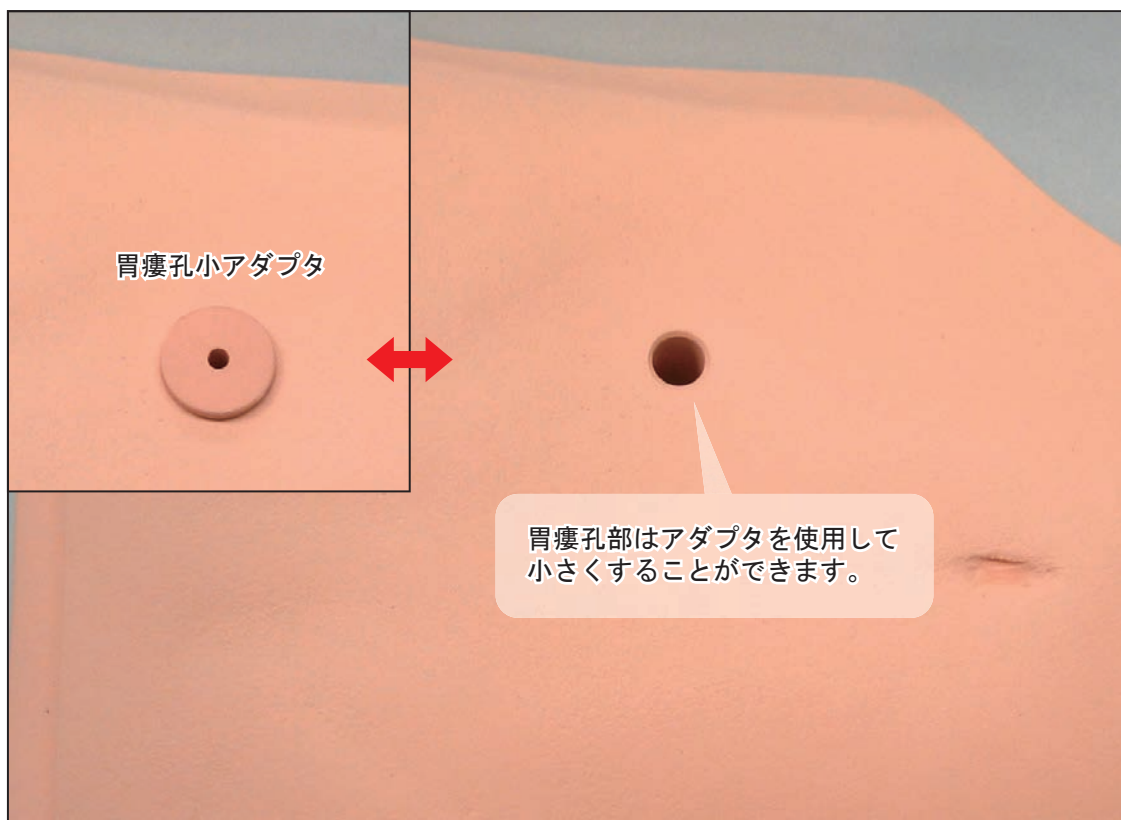
2



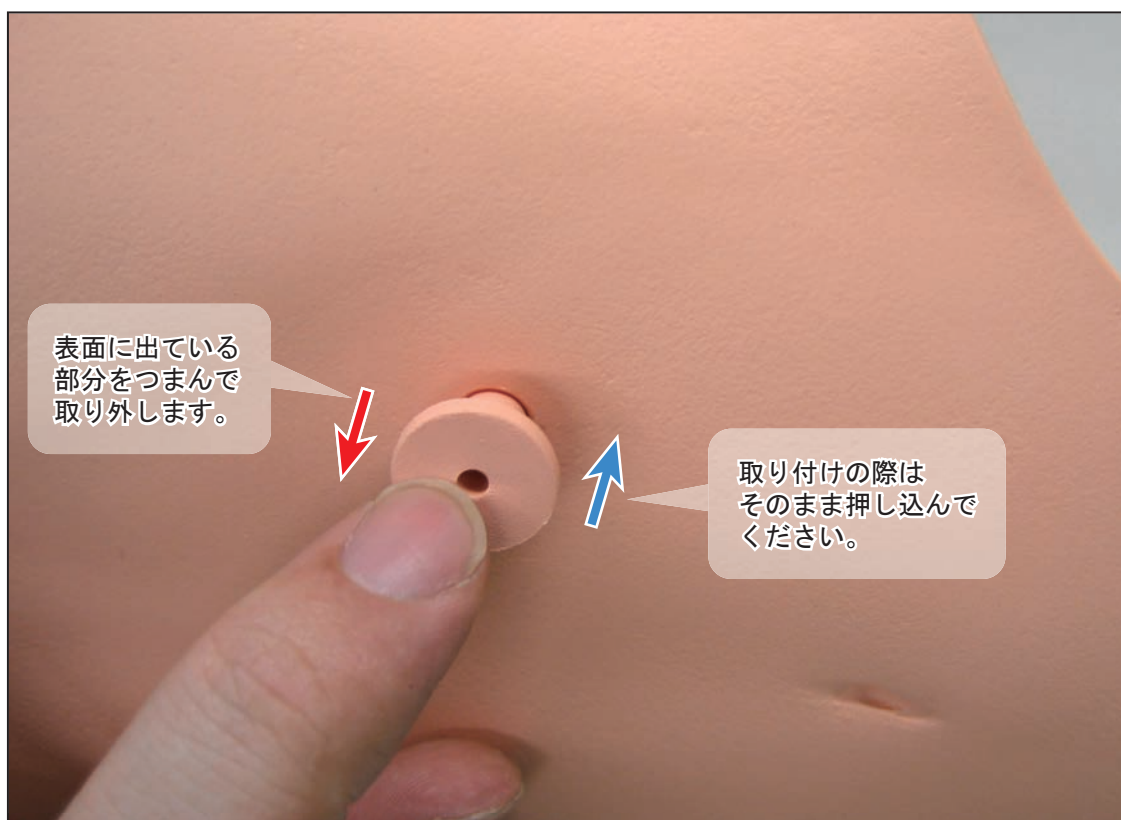
 口腔・鼻腔部を取り付けましたら、必ずチューブを胃に接続してください。P. 10 ➡

## 胃瘻孔部の着脱

1

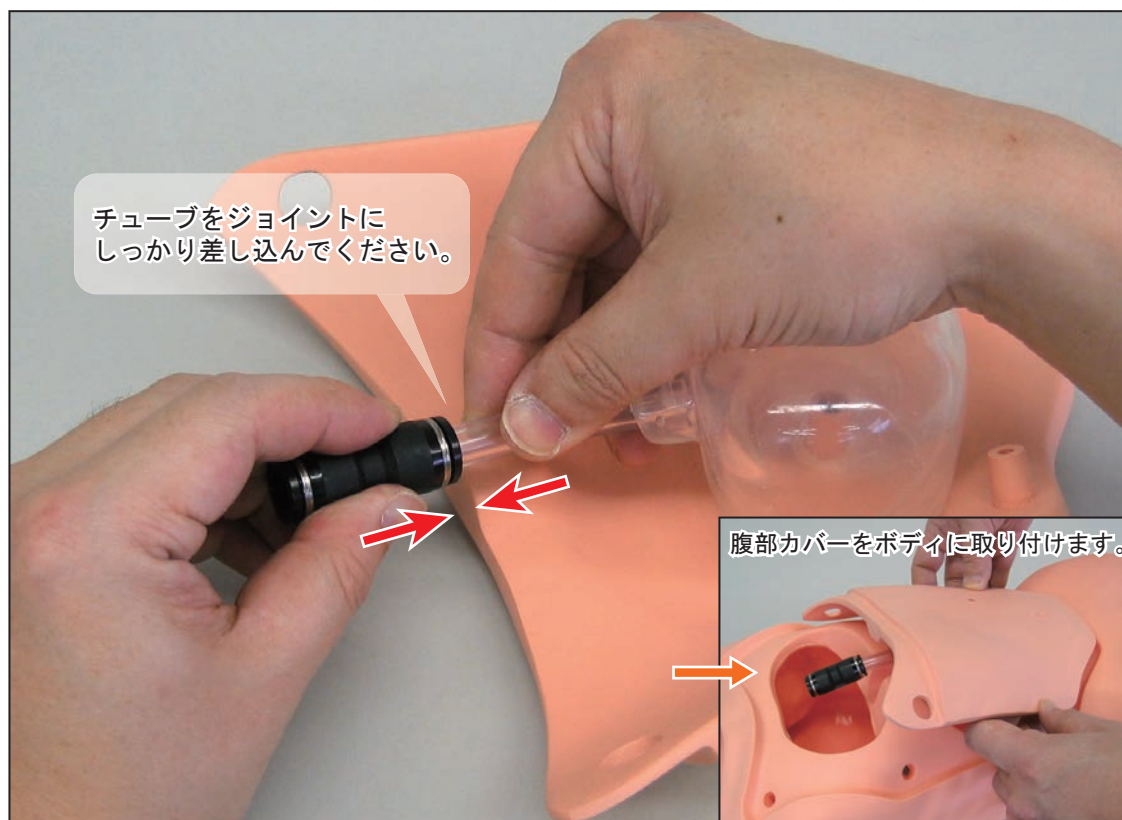


2



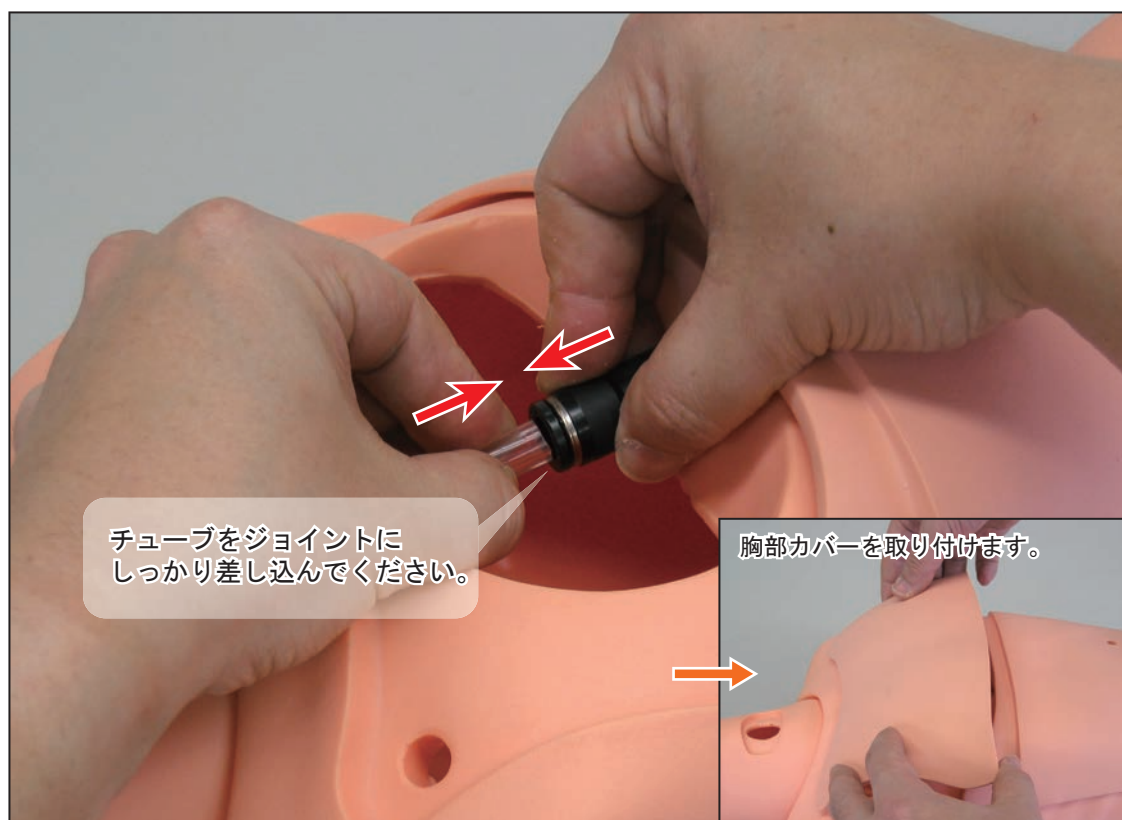
## 口腔部・胃部ジョイントの接続

1



⚠ 腹部カバーを取り付ける際、ピンの位置をボディの穴に合わせるようにしてください。

2

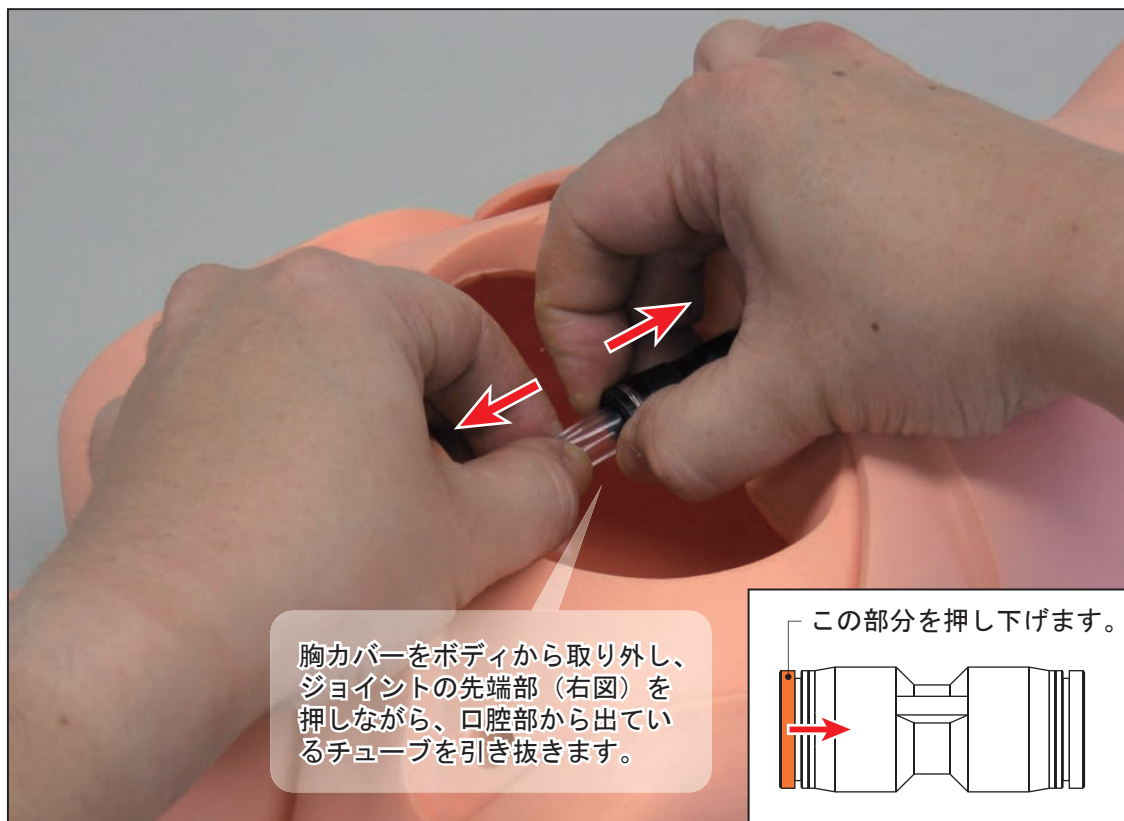


⚠ 胸部カバーを取り付ける際、ピンの位置をボディの穴に合わせるようにしてください。  
胸部カバーは、必ず腹部カバーのあとに取り付けてください。



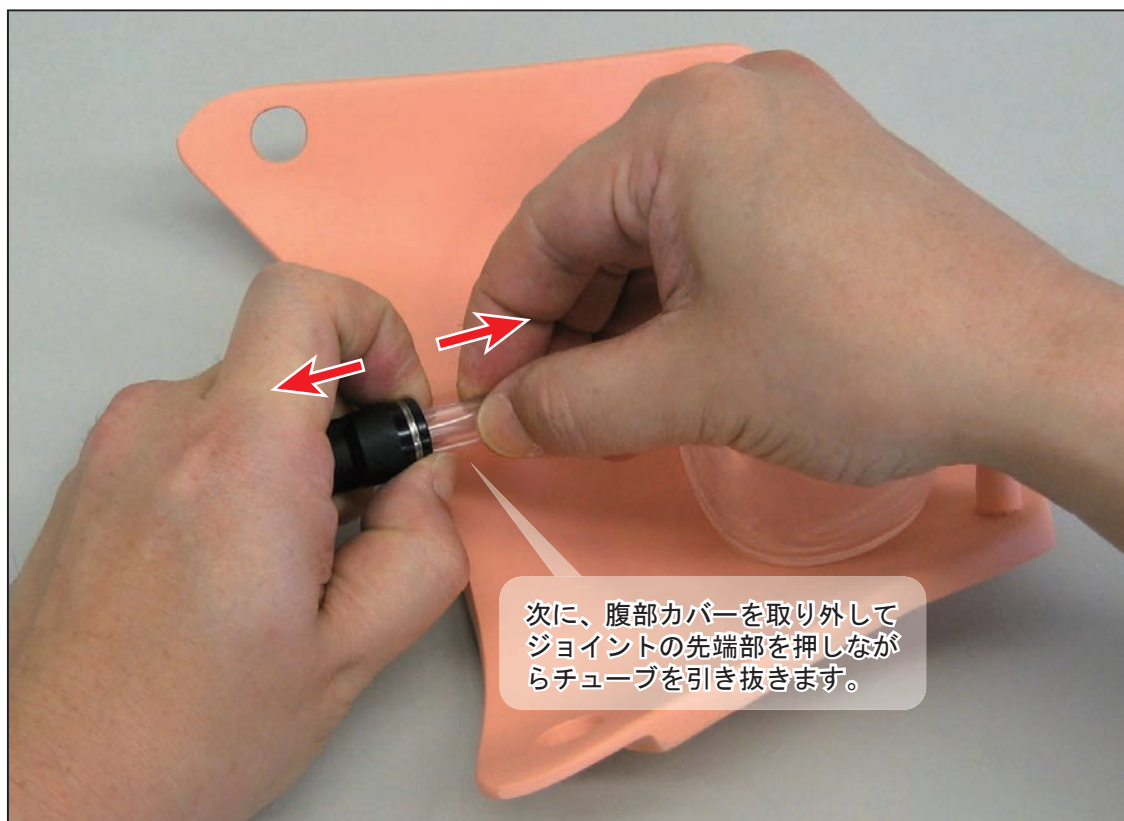
## 口腔部・胃部ジョイントの取り外し

1



胸カバーの取り外し方は、P. 18を参照してください。

2

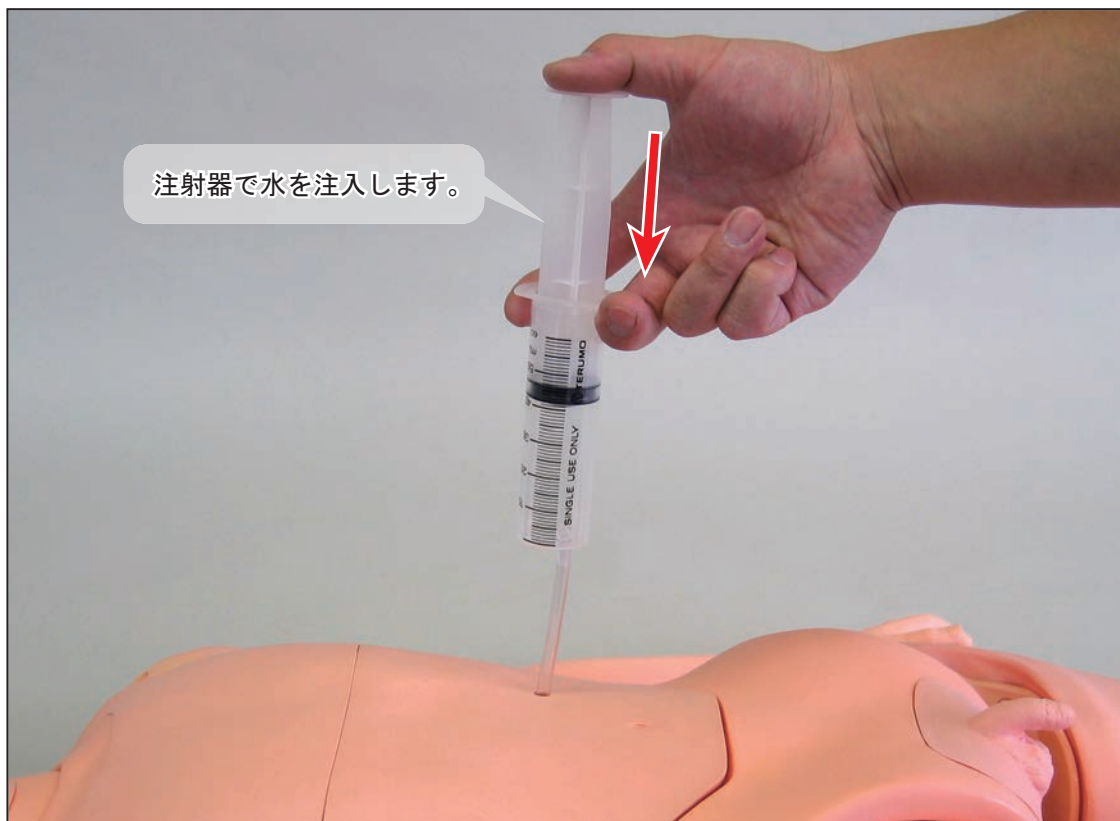


腹部カバーの取り外し方は、P. 19を参照してください。



## 胃への水の注入・排出

1



⚠ このとき100cc以上の水を注入しないでください。

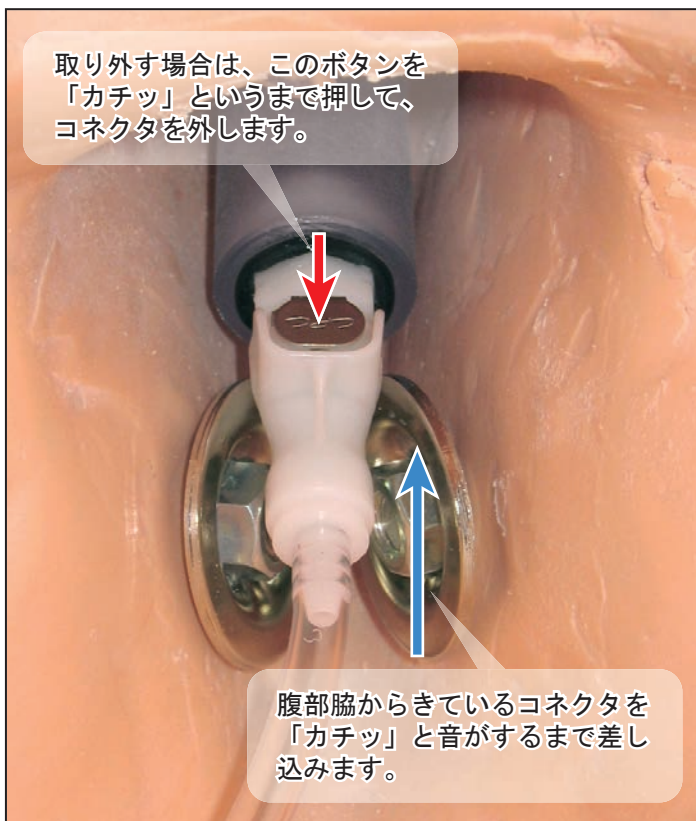
2



## 性器及び性器部コネクタの着脱

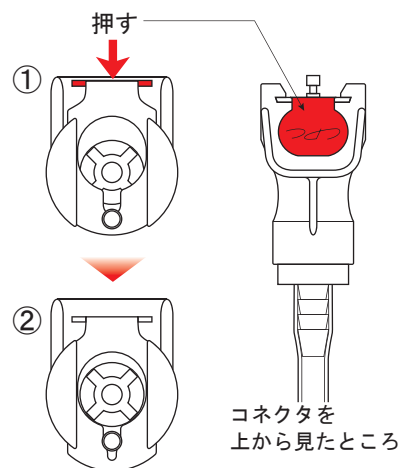
1

取り外す場合は、このボタンを「カチッ」というまで押して、コネクタを外します。



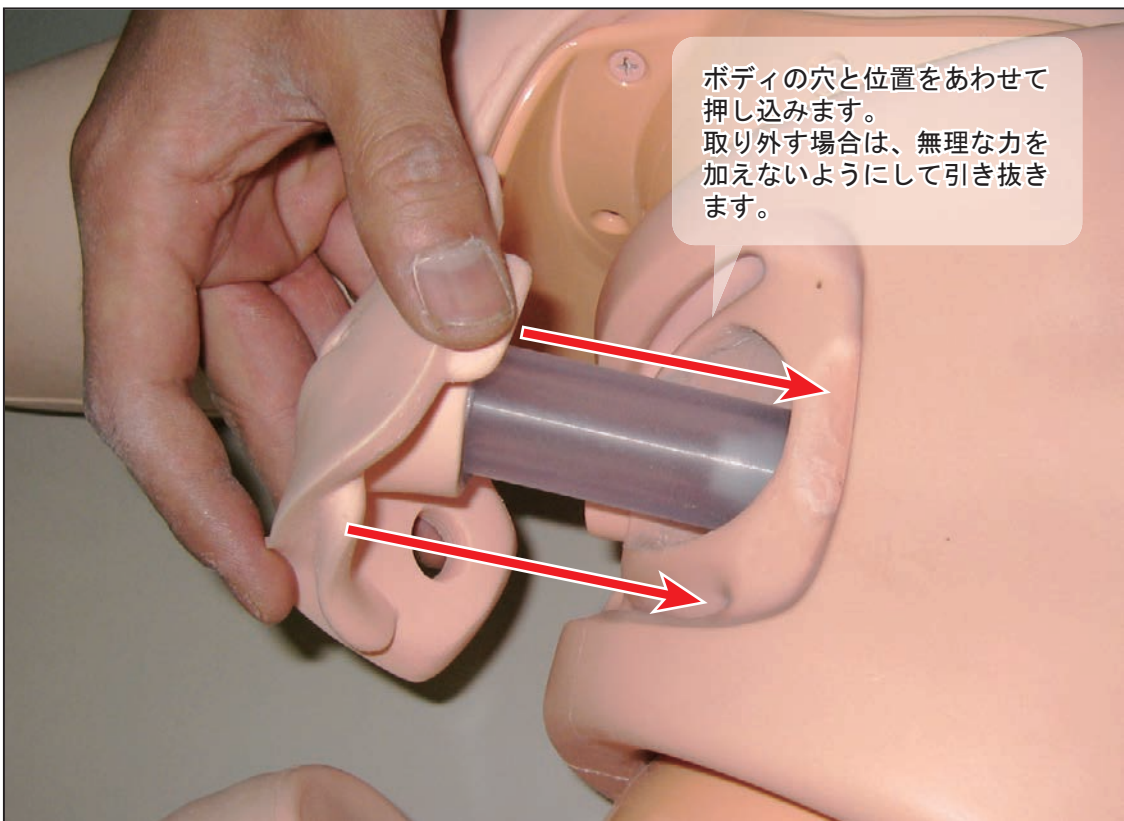
腹部脇からきているコネクタを「カチッ」と音がするまで差し込みます。

脇腹側のコネクタのボタンが、①の図のように穴を隠す位置になっていると、コネクタを接続することができません。その場合は、ボタンを押して②のように穴が全て見えるようにしてから、接続してください。



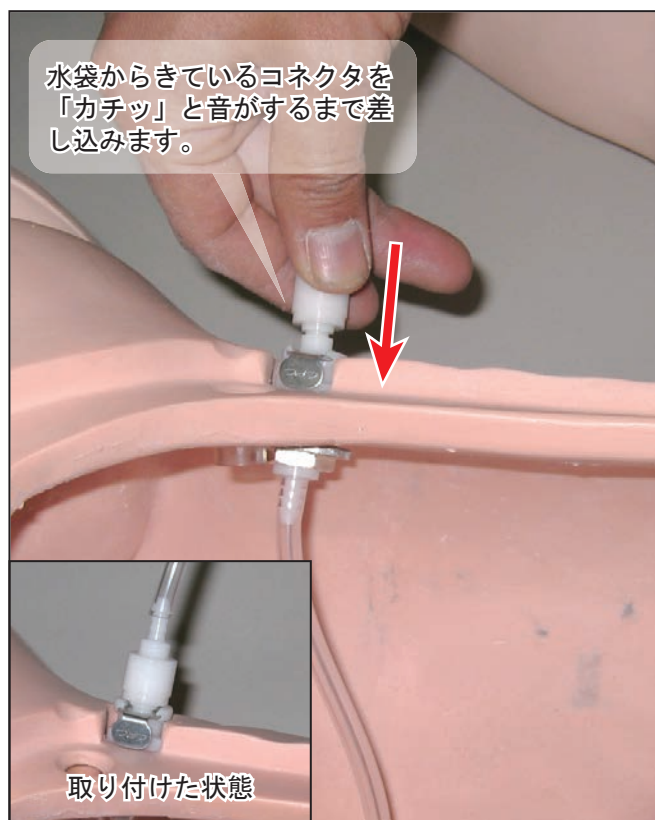
2

ボディの穴と位置をあわせて押し込みます。取り外す場合は、無理な力を加えないようにして引き抜きます。

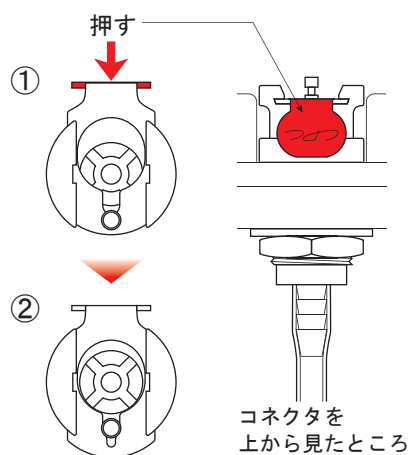


## 水袋との接続・取り外し

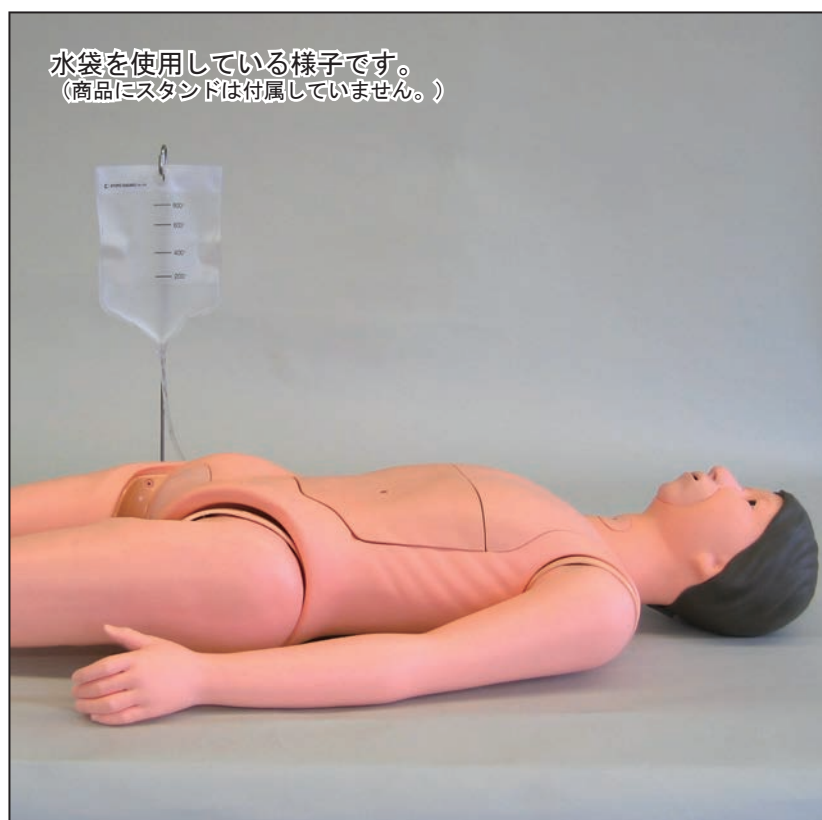
1



ボディ側のコネクタのボタンが、①の図のように穴を隠す位置になっていると、コネクタを接続することができません。その場合は、ボタンを押して②のように穴が全て見えるようにしてから、接続してください。



2



### コネクタの外し方

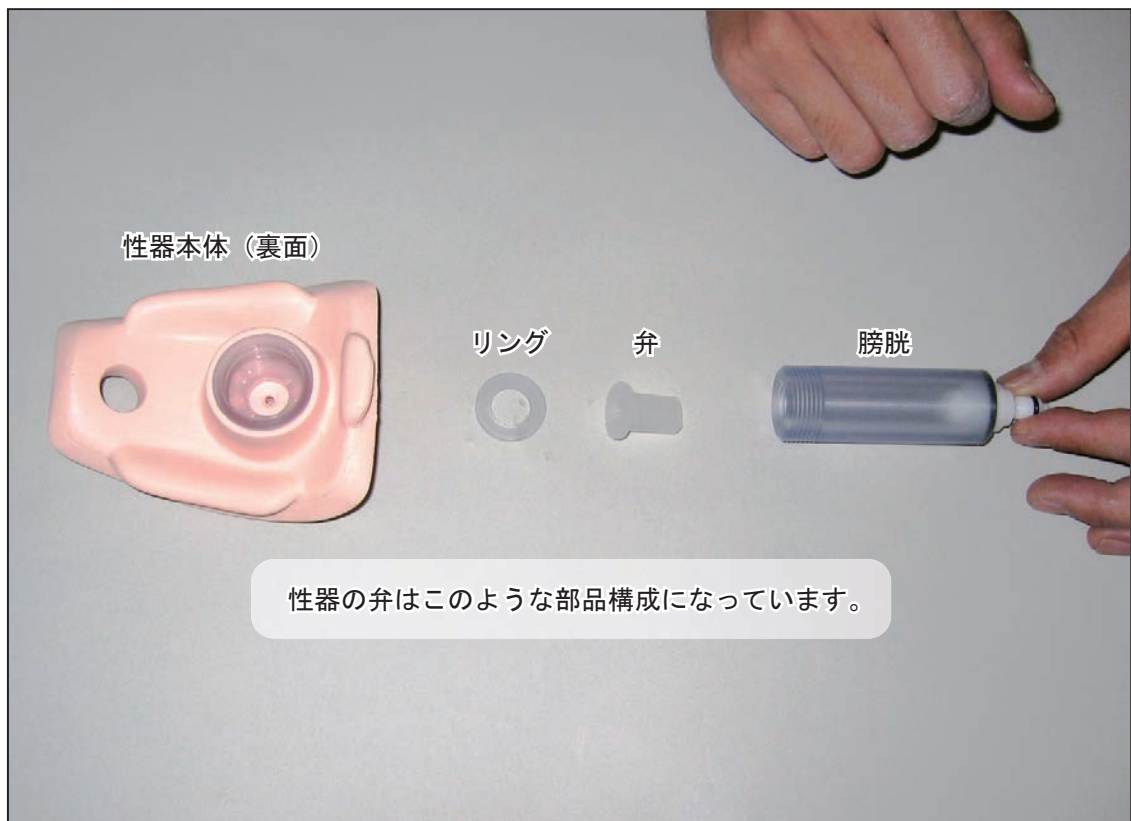


1 回目のカテーテル挿入後は、水袋から膀胱に水が通るまで少し時間がかかります。



性器部の弁の取り付け① (導尿実習後の水抜きにも、この作業を行ってください。)

1



2



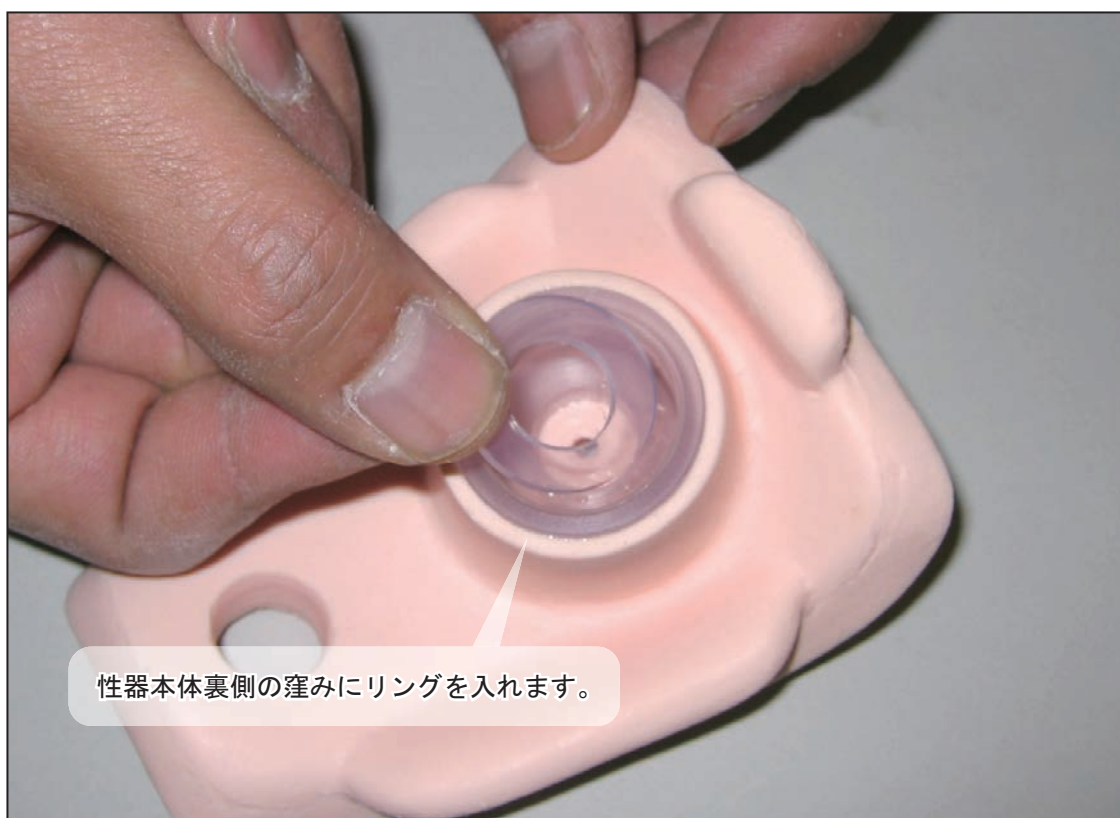


## 性器部の弁の取り付け②

3



4



### 性器部の弁の取り付け③

5



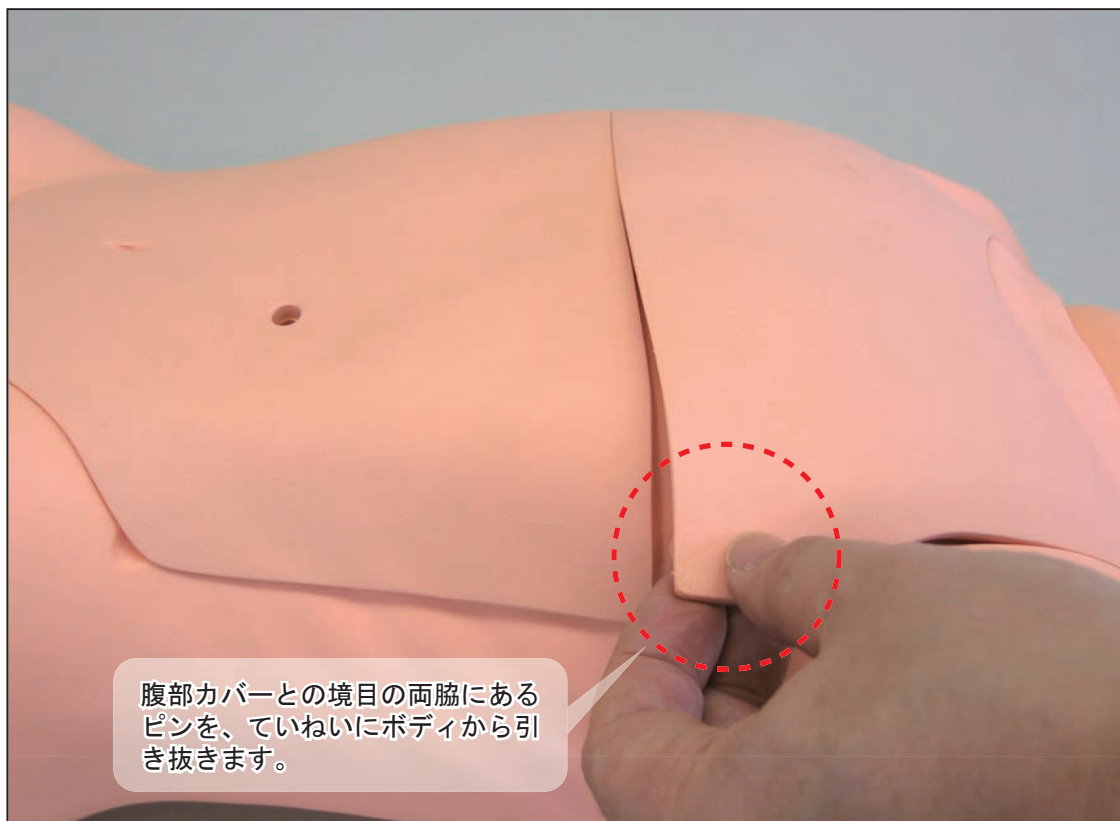
6



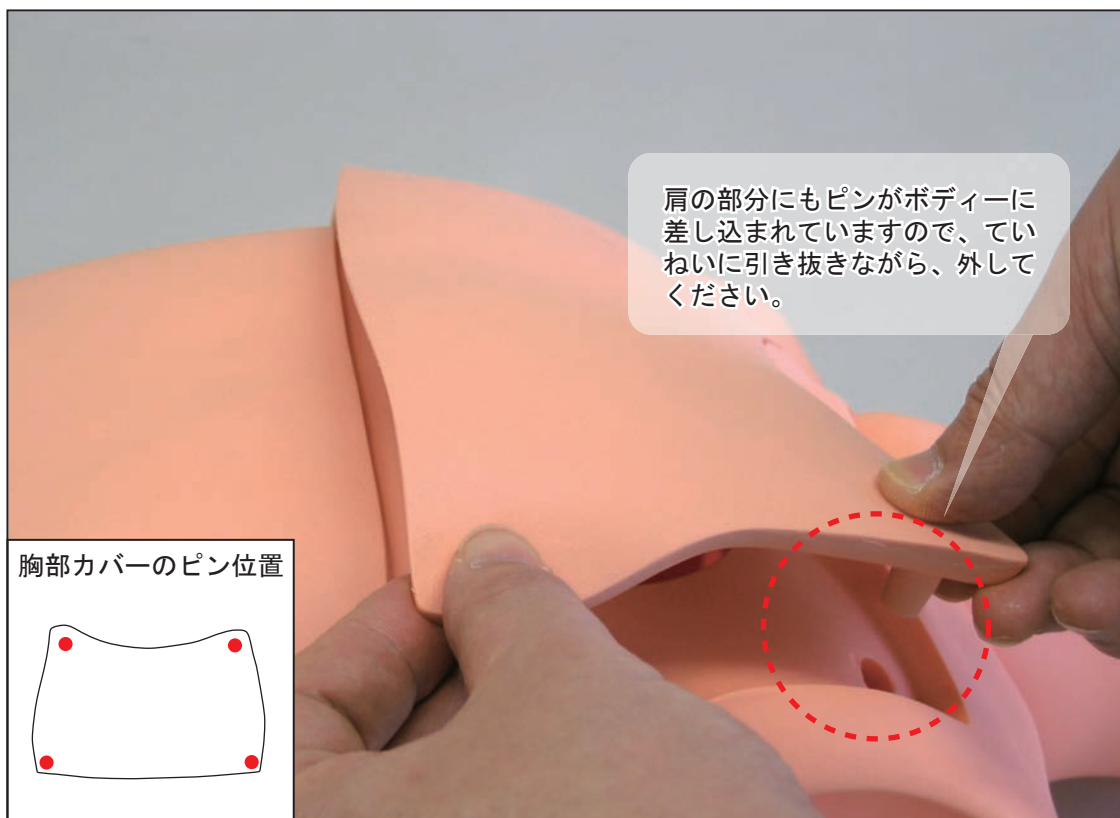
ネジを締めこむ際、無理な力を加えないようにしてください。  
分解は、この逆の手順で行います。

## 胸部及び腹部カバーの取り外し①

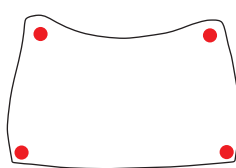
1



2



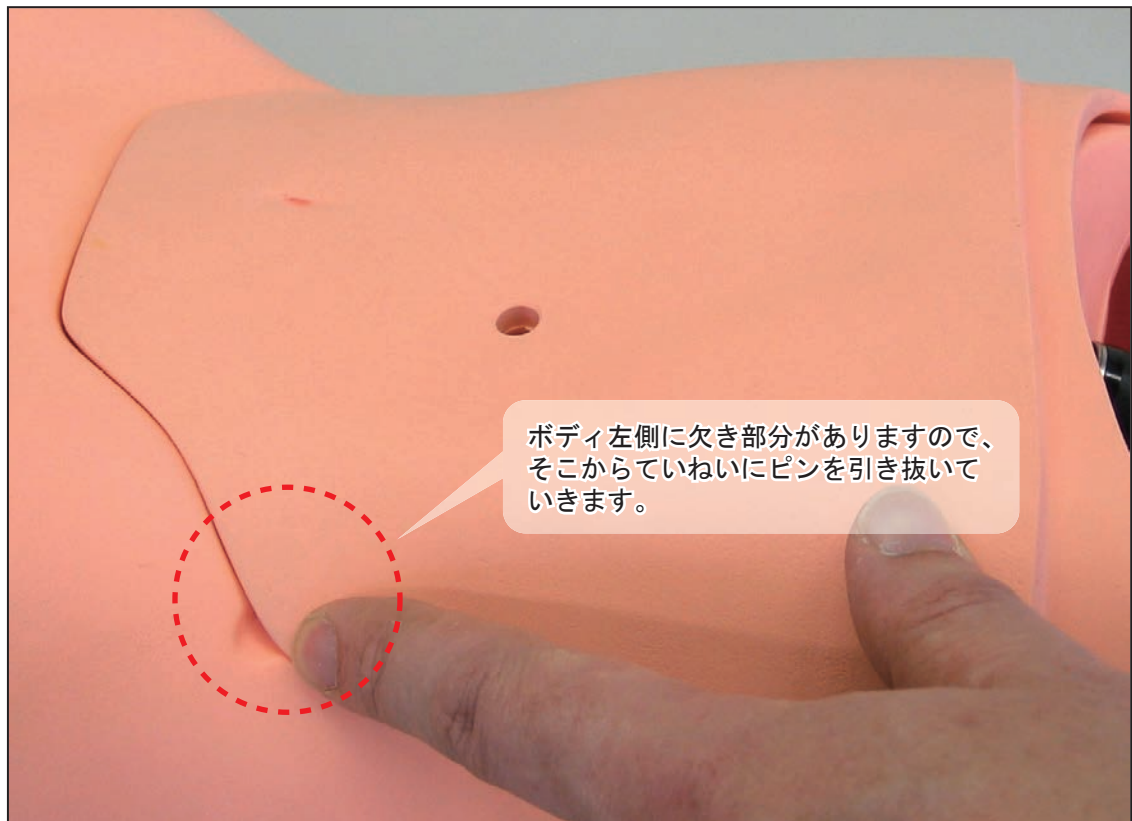
胸部カバーのピン位置



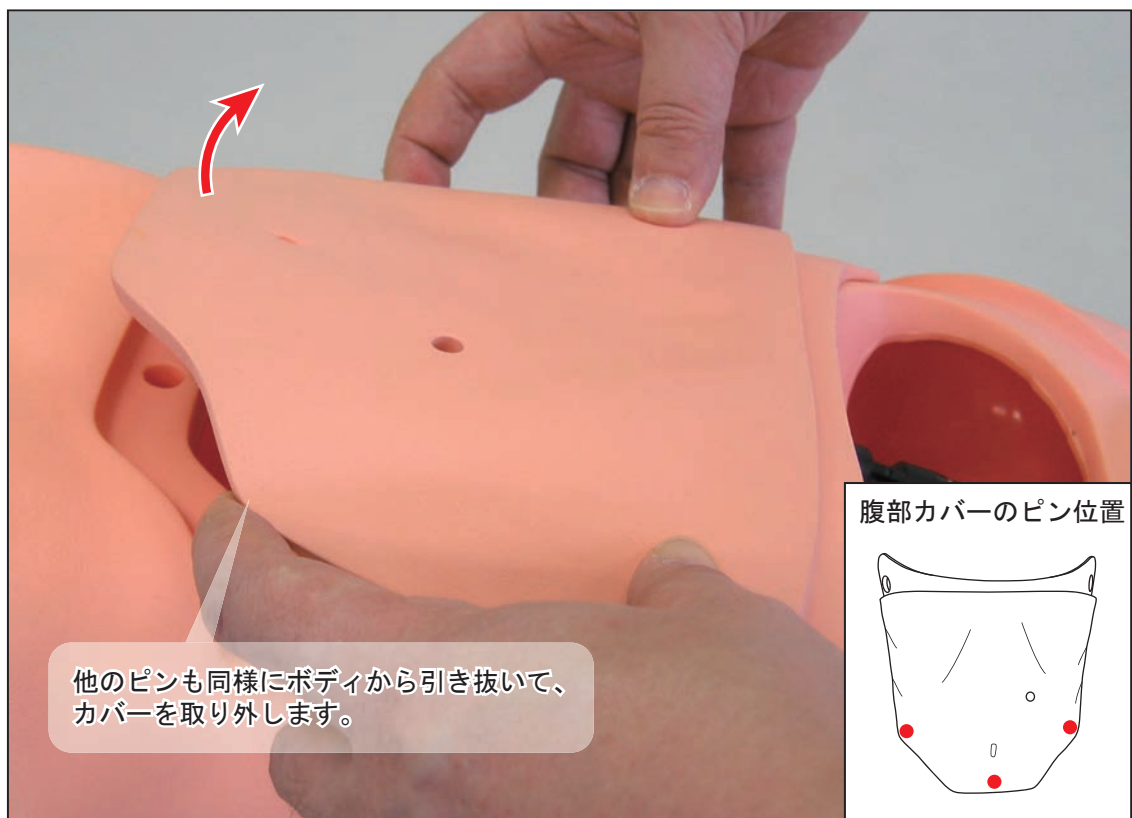


## 胸部及び腹部カバーの取り外し②

3



4





## ご使用上の注意

- ・特殊軟質樹脂を使用しているため、無理な脱着や取扱いをされますと、破損の原因となります。実際同様やさしく扱ってください。
- ・皮膚部は印刷物を密着させたり、サインペン・ボールペン等で書き込まないで下さい。モデルに付いたインクは消すことができません。
- ・ボディ表面の汚れはウエス等で水かアルコールにて拭き取ってください。有機溶剤は絶対にご使用にならないでください。
- ・口腔・鼻腔部や男女性器、気管切開部の表面に付着した汚れは、ウエス等で水かアルコールにて拭き取り、乾燥してからベビーパウダを塗布しておいてください。
- ・長期間使用されますと、軟質樹脂及びチューブが変色することがありますが、ご使用には差し支え有りません。
- ・モデルの保管場所は、高温多湿や直射日光のあたる場所は避けてください。
- ・首、肩、股などの各部を可動の際、お客様の指などをはさんだりしない様ご注意ください。
- ・実習用の各種器具が挿入しにくい場合は、付属のシリコンオイルをつけてください。
- ・商品に付属のカテーテルキットは、シミュレータの練習以外の用途で絶対に使用しないでください。（B形のみ）
- ・B形に付属のカテーテルキットより太いカテーテルを使用されますと、モデルの耐久性が著しく損なわれる恐れがありますので、おやめください。（以下の太さを参照してください）

- ・胃瘻用チューブ…………… 20 Fr. (6.7mm) × 3.4 cm
- ・経鼻カテーテル（栄養）…… 14 Fr. (4.7mm) × 120 cm
- ・吸引カテーテル…………… 12 Fr. (4.0mm) × 40 cm
- ・導尿カテーテル…………… 9 Fr. (3.0mm) × 23 cm
- ・気管カニューレ…………… I.D 6,0                      8,3 O.D

※当社で器具セットを販売しておりますので、そちらもご利用ください。

■指導・協力：

---

大阪府医師会「小児の医療的ケア検討委員会」

- ・本製品についてのお問い合わせや不具合等ございましたら、  
お手数ですがご購入の販売店、または下記までご連絡下さい。



本社工場 〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町1 5 番地  
T E L : 075-605-2510 F A X : 075-605-2519

東京支店 〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号  
N R E G本郷三丁目ビル2階 T E  
L : 03-3817-8071 F A X : 03-3817-8075